

令和8年3月4日

三重県医療審議会小児医療部会



三重県 予防のための子どもの死亡検証 体制整備モデル事業について

三重県子ども・福祉部
子どもの育ち支援課



三重県CDR体制整備モデル事業

要旨

- 予防のための子どもの死亡検証（Child Death Review（CDR））は、子どもが死亡した時に、子どもの既往歴や家族背景、死に至る直接の経緯等の情報を関係機関から収集し、複数の機関により検証を行うことによって、効果的な予防策を導き出し予防可能な子どもの死亡を減らすことを目的とするもの。
- 本事業では、試行的にCDRを行い、子どもの死亡の効果的な予防策を導き出すとともに、CDRの全国的な実施に向けた課題を抽出するために実施する。

（関連法律：成育基本法、死因究明等推進法）

事業内容

委託（三重大学）



① 推進会議

- ・ CDR事業について周知し、また結果報告等を行う

連携・協力

連携・協力

② 情報の収集・整理等

- ・ 医学的死因等情報と人口動態情報を収集
- ・ その他必要な情報があれば調査

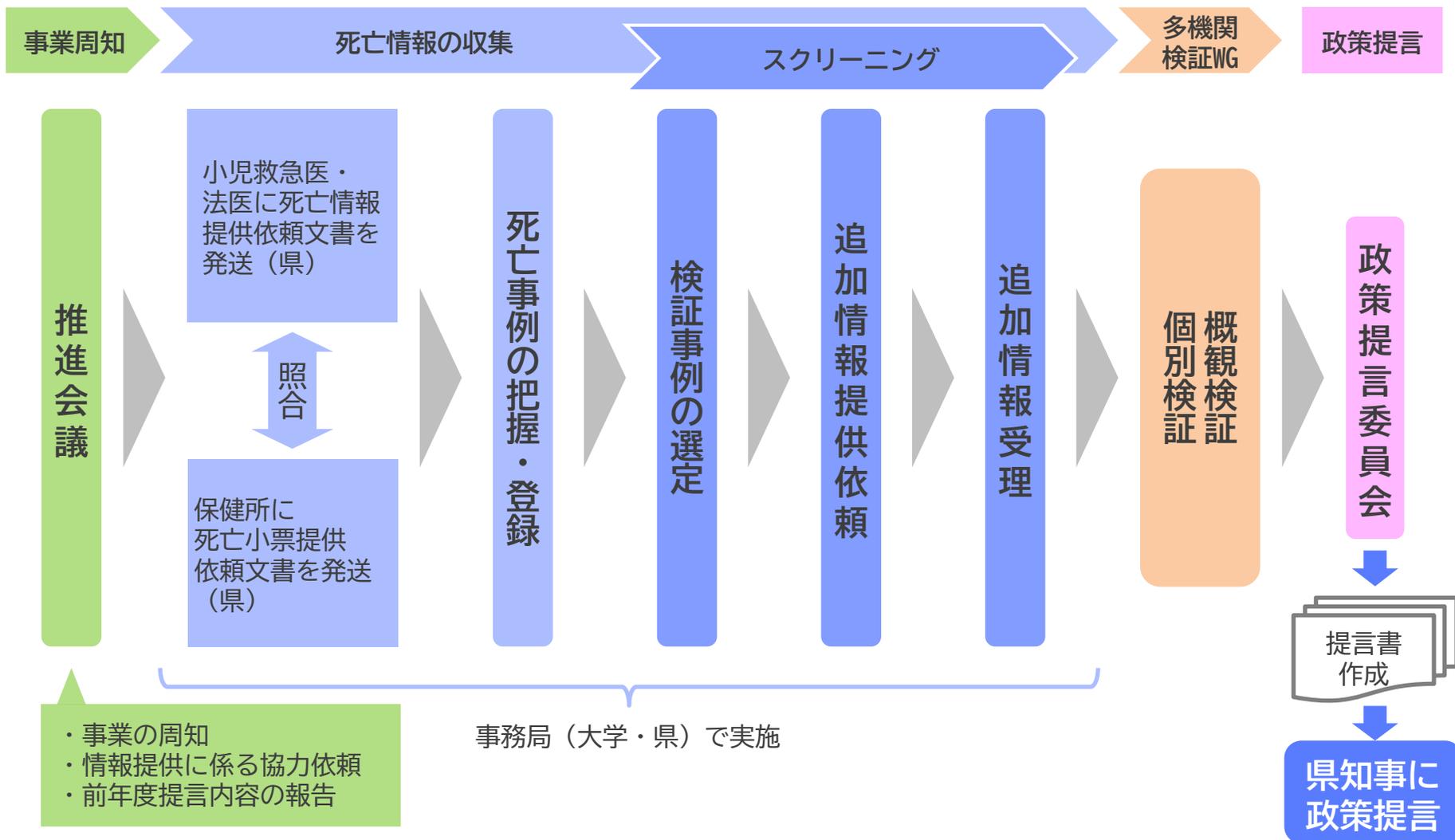
③ 多機関検証WG

- ・ 2か月に1回程度開催
- ・ 死因や関係する背景等、予防策を多角的に検証

④ 政策提言委員会

- ・ 多機関検証委員会での検証結果等を踏まえ、県への提言について検討

三重県CDR体制整備モデル事業の流れ



R6 提言内容

1 乳児期からすべての子どもがさまざまな繋がりの中で育つことのできる環境の整備

【背景】コミュニケーションに苦手意識を持ち、メンタルヘルス上の問題を抱えていた子どもが、支援に繋がらないまま自殺に至った事例が発生した

- ・乳児期からの愛着形成が、生涯における心身の健全な育成につながることを周知
- ・子どもの気持ちやSOSを適切に把握し、支援する体制の整備

2 乳幼児や発達にハンディキャップをもつ子どもへの事故予防

【背景】発達にハンディキャップを持つ子どもが、その衝動制御の困難さから、食物の「丸のみ」「早食い」などを行った結果、窒息により死に至る事例があった。また、摂食嚥下機能が未発達な乳幼児が、食物によって窒息し、死に至るケースも報告されている

- ・医療・保健・教育・福祉従事者は、保護者に普段の摂食嚥下の様子を確認し、子どもの発達段階に応じた食事指導を行う
- ・保護者に対し、異物誤嚥予防の啓発と窒息解除の救急処置法について、正確な情報を伝える

3 子どもの安全な入浴環境の整備

【背景】発熱時にけいれんの既往がある子どもが、一人で入浴中に浴槽内で死に至る事例があった

- ・医療・保健従事者は、保護者等からけいれんやてんかんの既往を積極的に聞き取り、適切な医療・指導につなげるとともに、入浴時の事故予防の注意喚起を行う
- ・医療・保健従事者は、保護者等に対し、すべての子どもに安全な入浴環境が整えられるよう指導する

令和6年度提言に関する令和7年度取組計画

R7取組内容

1 乳児期からすべての子どもがさまざまな繋がりの中で育つことのできる環境の整備

令和7年度県関係部局の取組計画	担当部局
<ul style="list-style-type: none">・ SNS相談「親子のための相談LINE」において、こども（18歳未満）とその保護者から子育てや親子関係の悩みについての相談を受付	子ども・福祉部 児童相談支援課
<ul style="list-style-type: none">・ 子ども専用の相談電話「こどもほっとダイヤル」の運用により、悩みを抱える子どもに寄り添い、解決に向けて支えます。専門的な対応が必要な事案については、関係機関に連絡のうえ連携して対応します。	子ども・福祉部 少子化対策課
<ul style="list-style-type: none">・ 保護者向けパンフレットにおいて、愛着形成の必要性・重要性について周知・ 小学生を対象としたライフプラン教育（出前教育）の中で、身体と心の変化、安心できる大人に相談することなどを周知	子ども・福祉部 子どもの育ち支援課

令和6年度提言に関する令和7年度取組計画

R7取組内容

1 乳児期からすべての子どもがさまざまな繋がりの中で育つことのできる環境の整備

令和7年度県関係部局の取組計画	担当部局
<ul style="list-style-type: none">・第4次三重県自殺対策行動計画において、子ども・若者の自殺対策の取組に関する指標を掲げ進捗を管理・新型コロナウイルス感染症の影響をふまえ拡充した自殺予防電話相談を引き続き実施・子ども・若者が悩みを抱えたときに気軽に相談できるよう、身近なツールであるSNSを活用した相談対応を拡充して実施・中高生を対象とした、メンタル不調についての知識、SOSの出し方などに関する出前教育を実施・保護者や教員を対象とした自殺予防に関する研修会を開催・精神医療の視点を持った専門的なアドバイザーを学校に派遣	医療保健部 健康推進課

令和6年度提言に関する令和7年度取組計画

R7取組内容

1 乳児期からすべての子どもがさまざまな繋がりの中で育つことのできる環境の整備

令和7年度県関係部局の取組計画	担当部局
<ul style="list-style-type: none">・県立こころの医療センター監修のもと、「子どもが、身近な大人にSOSを出すなどして、危機的状況に対応できるようにすること」、「大人が子どもの危機を受け止め、支援できるようにすること」を目的とした、生徒、教職員、保護者向けの動画教材を作成し、公立中学校および県立学校での自死予防教育を推進	教育委員会事務局 生徒指導課

令和6年度提言に関する令和7年度取組計画

R7取組内容

2 乳幼児や発達にハンディキャップをもつ子どもへの事故予防

令和7年度県関係部局の取組計画	担当部局
<ul style="list-style-type: none">・保護者が子育てのヒントなどを学べる家庭教育応援Web講座「みっぐる広場」を運営し、子どもの発達、事故防止、愛着形成等に関するコラム等を掲載	子ども・福祉部 少子化対策課
<ul style="list-style-type: none">・食品等の誤嚥による窒息事故の防止について、各市町及び施設等に周知・異物誤嚥の予防を含む子どもの事故予防のための啓発チラシを配布	子ども・福祉部 子どもの育ち支援課
<ul style="list-style-type: none">・児童福祉施設への給食施設巡回指導の際、施設職員に対し、飲み込み事故防止のための情報を提供	医療保健部 健康推進課
<ul style="list-style-type: none">・「学校管理下における危機管理マニュアル」に掲載している「学校給食における窒息事故」の活用等について、年2回開催する市町担当者会や、管理職・栄養教諭等を対象とした講習会で周知	教育委員会事務局 保健体育課

令和6年度提言に関する令和7年度取組計画

R7取組内容

3 子どもの安全な入浴環境の整備

令和7年度県関係部局の取組計画	担当部局
・子どもの安全な入浴環境の整備について母子保健支援者向け研修で発信	子ども・福祉部 子どもの育ち支援課

令和7年7月13日（日）

子どもの「いのち」を守る CDR公開セミナー開催



子どもの「いのち」を守る

Child Death Review 公開セミナー

CDR：予防のための子どもの死亡検証

参加
無料



子どもの未来のため
いま私たちにできること



令和7年7月13日（日）
14:00～16:30

会場 三重県総合文化センター 小ホール
(津市一身田上津部田 1234) ※オンライン参加も可能

対象 どなたでもご参加いただけます
参加希望の方は7月10日までにお申込みください (先着 300名)

プログラム 総合司会：白杵 恵梨氏 (三重大学バイオバンクセンター)

開会の辞：平山 雅浩氏 (三重大学小児科)
主催者あいさつ：服部 浩 (三重県副知事)

基調講演 14:10-14:50 座長：平山 雅浩氏

「CDR (チャイルド・デス・レビュー) でめざす社会」
沼口 敦氏 (こども家庭科学研究班代表, 名古屋大学救急・内科系集中治療部, 小児科)

**ビデオ
メッセージ** テーマ：水の事故予防 14:50-15:20

「水とわたし」鈴木 美保氏 (水子シンクロライズスイミング日本代表)

実践報告 15:30-16:10 座長：澤田 博文氏 (三重大学小児科)

- 「法医学者と考える“赤ちゃんの安全な睡眠環境”」
小谷 泰一氏 (三重大学法医学部)
- 「発達に特性をもつ児童生徒の安全 一事故予防と自殺予防」
梅本 正和氏 (うめもとこどもクリニック)

申込はこちら



お問い合わせ：三重 CDR モデル事業事務局 (三重大学医学部小児科内)
TEL 059-231-5024 / FAX 059-231-5213 / E-Mail syounicdr@med.mie-u.ac.jp

主催：三重県

令和7年度三重県CDR体制整備モデル事業 会議等開催日程



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
推進会議				① 7/13								
情報収集・管理												
スクリーニング	① 4/16		② 6/18			③ 9/17		④ 11/5		⑤ 1/21		
多機関検証WG		① 5/29		② 7/31			③ 10/23		④ 12/11		⑤ 2/5	
政策提言委員会												① 3/5